

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

中長期ビジョン

いいなと思われる、自慢できることがある会社になろう。社会から必要とされ、お客様から頼りにされ、社員と家族が誇らしく思う会社を目指す。

経常利益率
5%以上

ROE
7%以上

自己資本比率
39%以上

売上高
11,000百万円

② 中長期の経営戦略

1. 稼ぐ力の向上

マーケット訴求製品の開発、新規事業の展開・強化、受託製品の展開強化、既存事業・製品の販売強化を推進。

3. 持続可能性の追求

複数ラインでの同一製品製造対応、革新的な廃水処理技術の確立、作業環境改善、QCA活動推進、働き方改革を展開。

2. 収益体質の強化

安定・安価な原材料購入、在庫圧縮・回転率向上、有利子負債の圧縮、全社基幹業務システムの再構築を実施。

4. 化学品事業強化

既存取引先関係維持・強化、環境配慮型新規製品開発、受託製造ラインナップ拡充により安定収益確保を追求。

③ 対処すべき課題

① 事業上の課題

- 主力製品の受注量変動リスク最小化と販路拡大による安定収益確保
- 有機EL事業の早期黒字化と市場シェア確保
- ホーム産業事業の販売網拡充と環境配慮型製品へのシフト

② 財務上の課題

- 安定配当継続と内部留保充実による株主満足度向上
- 利益確保と在庫削減による強靱な財務基盤構築
- 金融機関信用に基づく資金調達可能枠の確保

③ 経営環境への対応

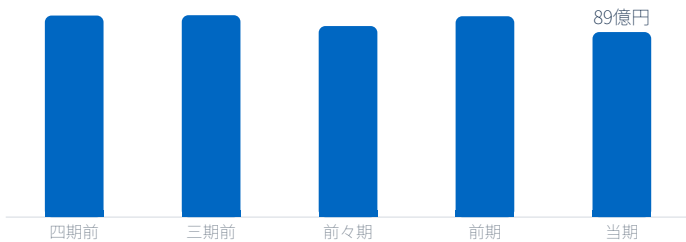
- 物価高止まり、為替変動、地政学的リスク、貿易摩擦への対応
- 人件費上昇への対応と優秀人材の確保・育成
- 環境配慮型製品開発と官学連携による事業安定化

面接で使えるポイント

- ケミプロ化成経営革新プランⅢで2027年3月期に経常利益率5%以上、ROE7%以上の達成を目指す。
- 有機EL事業の早期黒字化と環境配慮型製品開発で市場ニーズに対応する企業戦略。
- 官学連携や受託製造ラインナップ拡充で安定収益モデルを構築し、強靱な財務基盤を目指す。

証券コード 4960

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
22点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 36.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
548万円

化学内 184位/204社

平均年齢
44.2歳

化学内 48位/204社

平均勤続
15.8年

化学内 112位/204社

女性管理職
5.0%

化学内 114位/173社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: ケミプロ化成(株)【4960】：決算情報

